

Weekly 原油情勢

改定幅予想

+0.5~+1.5

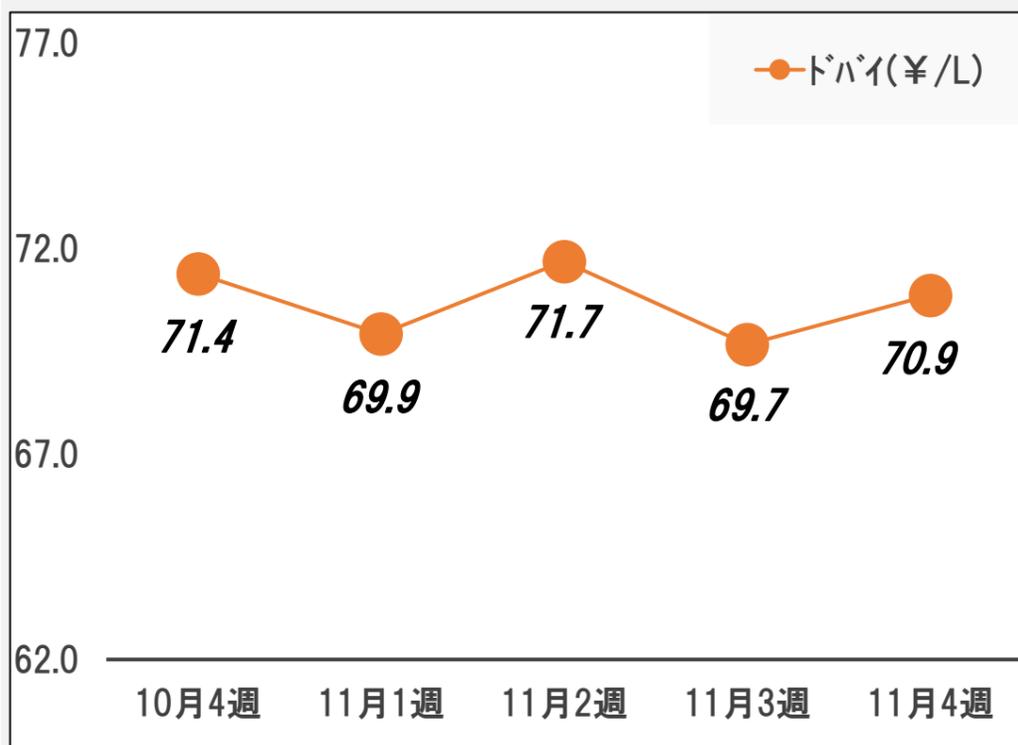
11月4週(11/19~11/25)トピックス

原油は続伸。目先の原油価格の動向については、引き続きウクライナ情勢が最大の焦点。ロシアが新型中距離弾を発射するなど一気に緊迫している。

過去トピックス

- 10月4週▲ 原油は反発。11月5日の米大統領選より前にイスラエルがイランに対し報復を行う可能性があるため、中東情勢に不透明感が生じている。
- 11月1週▲ 原油は急伸。再び中東情勢の悪化が懸念されていることから、原油の買いが進んでいる。今後の相場動向に関してはレンジ内の動きとなりそうだが、その中で大きく乱高下するとみられる。
- 11月2週▲ 原油相場は反発。米メキシコ湾で新たに発生したハリケーン「ラファエル」の接近により、原油生産と軽油、暖房油の供給が減少するとの懸念が生じている。
- 11月3週▼ 原油は小幅反落。市場では将来的にインフレが進み、政策金利の引き下げが停止する、との観測が台頭。

価格推移表



週	期間	ドバイ (\$/バレル)	為替 (TTS)	ドバイ (¥/L)	増減幅
10月4週	10/22~10/28	74.6	153.1	71.4	1.5
11月1週	10/29~11/4	72.2	154.0	69.9	-1.5
11月2週	11/5~11/11	73.9	154.3	71.7	1.8
11月3週	11/12~11/18	71.1	155.9	69.7	-2.0
11月4週	11/19~11/25	72.3	155.8	70.9	1.2

「FUJISHO BLACK LABEL」ホームページはこちらよりアクセス ▶▶▶

